

重点施策とプロジェクト

人口ビジョン

【目標人口】住田町では、様々な施策を展開することにより、出生率の向上と社会増減ゼロを実現し、2040年に4,012人の人口を目指します。
【将来像】里山で暮らし続けるため、人口が減少しても、決して消滅しない、基礎的な生活機能が保証され、住民から住みやすい・住み続けたいと思われる「住みたい町：住田」。

総合戦略 (必須到達目標)

- ①子どもの数は、小学校2校を維持することを目標に設定し、複式学級を回避するため1学年20人を確保できるような施策の構築。
- ②歩いて行ける範囲に生活に必要な買い物ができる環境の整備。
- ③町内にいながらできる仕事があり、その仕事で生活できる収入・賃金の確保。

目標を達成するために

- (1) 住田の特性を活かした魅力ある仕事を創出する。
●●人の雇用創出
- (2) 「住みたい町」の創出で新たな人の流れをつくる。
社会増減ゼロ、移住 ●●人
- (3) 安心して結婚・出産・子育ての希望がかなう町をつくる。
婚姻数 ●●組、出生数 ●●人、子育て世代移住 ●●人
- (4) 「住みたい町」創出で、住みやすい、住民本位の地域づくりを進める。

施策の方向性

- ①地域資源に基づく農林業を若い世代に魅力がある「稼ぐ力」のある仕事として再構築
- ②地元で根差した第一次産業の活性化
- ①歩いて行ける範囲に生活に必要な買い物ができる環境を確保する
- ②観光関連産業の活性化
- ③住宅建築の町内展開で建設業、林業関連の活性化
- ④子育て中の母親も働きやすい環境整備、土曜保育、乳児保育の見直し
- ⑤高校が地元にあることで人口流出抑制効果に着目し、魅力・特色ある教育活動の実践により地元の高校が選択される可能性を拡大する。
- ⑥町の魅力発信SNSの有効活用、若者のネットワーク活用した移住促進、定住促進
- ①結婚支援
- ②妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- ③子育て環境の充実
- ④教育環境の整備
- ⑤ワークライフバランスの推進
- ①住民による住民主体の町づくり
- ②小さな拠点づくりで歩いて行ける範囲に買い物ができる環境整備
- ③地域を支える人・組織づくりや移住・定住・多文化共生の地域づくり

●人口増加・所得向上対策

- 1) 子ども・子育て世代の増加対策
 - 子ども・子育て世帯への経済的支援の充実
 - 子どもの医療費無料化を高校生まで拡大
 - 3・4・5歳児の保育料無料化
 - 0～2歳児の保育料第2子半額、第3子以降無料化
 - 住田高校への支援策(通学費・給食費)
 - 子育て支援拠点の充実
 - 土曜保育を午後まで延長
 - 産後8週経過後から乳児保育受け入れ
 - 保育士等の人材確保
- 2) 定住・移住者の増加対策
 - 定住・移住を促す魅力ある住宅施策の推進
 - 川向新ウッドタウンの推進事業
 - 子育て世代に優しい住宅取得施策等支援事業
 - リノベーションした古民家をシェアハウス
 - 空き家リフォーム支援事業
 - 空き家リノベーションモデル事業
- 3) 交流人口の増加対策
 - 「栗木鉄山跡」の国指定史跡を目指し、町内の観光資源を結ぶ産業体験学習
 - 栗木鉄山跡遺跡全体発掘事業
 - 産業学習体験観光ルート設定事業
 - 産業体験学習活動のアクティビティ設定事業
 - 職を生み出すシステムの構築事業
 - 観光振興マネジメント組織設置と観光起業支援制度創出事業
 - ILC北上山地設置関連施策の推進
 - 国際教育を中心とした教育振興施策の充実
 - 交流人口の増加や移住・定住支援制度の充実
- 4) 地域資源に基づく産業基盤の活性化対策
 - すみたイズム創出プロジェクト(再掲)

●定住移住を支援する生活・保健・福祉・教育施策

- 1) 保健・福祉・教育施策
 - 子ども・子育て世帯への経済的支援の充実(再掲)
 - 子どもの医療費無料化を高校生まで拡大
 - 3・4・5歳児の保育料無料化
 - 0～2歳児の保育料第2子半額、第3子以降無料化
 - 住田高校への支援策(通学費・給食費)
 - 子育て支援拠点の充実(再掲)
 - 土曜保育を午後まで延長
 - 産後8週経過後から乳児保育受け入れ
 - 保育士等の人材確保
 - 延長保育事業
 - 一時保育事業
 - 学童クラブ及び放課後子ども教室
 - 結婚相談対策の強化
 - 不妊・不育治療費の支援
 - 安心して子どもを産み育てる環境の充実
 - 子どもや母親の健康の確保
 - 疾病予防を中心とした支援
 - 小さい町だからできるきめ細かい教育振興
 - 「国際教育」と「森林環境教育」の2本柱
 - 国際教育主事+ネイティブスピーカー
 - 英検等への支援・中学生海外派遣
 - 魅力ある高校教育への支援
 - 住田高校への支援
 - 高大連携による人材育成
 - 地域社会全体で子ども子育てを支援する環境整備
 - 育児休業制度等普及啓発
 - 女性就業者健康管理普及啓発

●すみたイズム創出プロジェクト

- 1) 中心地域活性化プロジェクト
 - 持家取得促進
 - 住民交流拠点施設整備
 - 町並み景観の維持
 - 中心地域の魅力の向上
 - 地域資源の有効活用
- 2) 住みたい町創造プロジェクト
 - 定住・移住を促す魅力ある住宅施策の推進
 - 川向新ウッドタウンの推進事業
 - 子育て世代に優しい住宅取得施策等支援事業
 - リノベーションした古民家をシェアハウス
 - 空き家リフォーム支援事業
 - 空き家リノベーションモデル事業
- 3) 食いくプロジェクト
 - 町産食材活用
 - 6次化の推進
 - 地消地産のしくみづくり
 - 地域農業拠点づくり支援
- 4) 木いくプロジェクト
 - 木の町デザイン
 - ウッドスタート
 - 木製ベンチ、木製ガードレール
- 5) コミュニティ・サポート構築プロジェクト
 - 集落機能の維持再生
 - 生活環境サポート
 - 地域資源の管理・活用
 - 地域経済向上
 - 地域拠点づくりへの支援